

月 日 年

大竹しのぶさん受章

秋の褒章 698人23団体

政府は2日付で、秋の褒章の受章者を発表した。受章するのは698人、23団体。3日に発令される。

学術研究、芸術文化、スポーツ分野を対象にした紫

綬褒章には、個人24人(うち女性3人)とサッカー女子ワールドカップで優勝した日本代表チーム(なでしこジャパン)。このうち芸術文化では、演技派俳優として映画、テレビに数多く出演している大竹しのぶさ

ん(54)、舞踏家として世界的に活躍する天児牛大(本名・上島正和)さん(61)、現代美術家の森村泰昌さん(60)らが受章する。

人命救助を対象にした紅綬褒章は10人(同1人)。

東日本大震災の津波に流された女性を救助した男性3人のほか、川でおぼれた男児を助けた中学生3人が受章。このうち中学2年の溝上春喜さん(13)は、褒章制度が現在の形になった19

78年以降で最年少。

公共の利益に貢献したとする藍綬褒章は422人(同98人)、ボランティア活動を対象にした緑綬褒章は14人(同11人)と22団体。さらに、長年一つの仕事に打ち込んだ人への黄綬褒章は228人(同12人)に贈られる。

▼2面▽溝上春喜さんの「ひと」

紫綬褒章の受章者

(敬称略)
〈芸術文化〉ピアノ演奏家高橋アキ(本名秋山アキ)(67)▽舞踏家天児牛大(本名上島正和)(61)▽俳優大竹しのぶ(54)▽漆

辻省次(60)

〈植物栄養学研究〉東大名譽教授西沢直子(66)

〈スポーツ振興〉サッカー競技団体FIFA女子ワールドカップドイツ2011日本女子代表チーム

〈財政学・公共経済学研究〉東大教授井堀利宏(59)

〈有機合成化学研究〉京大教授丸岡啓二(58)

〈哲学研究〉京大教授伊藤邦武(62)

〈情報科学研究〉大阪大教授西尾章治郎(60)

〈機能物質化学研究〉大阪大教授福住俊一(61)

〈糖尿病・代謝学研究〉神戸大教授清野進(63)

(年齢は発令される3日現在。氏名表記は原則として朝日新聞社の用字としました)

芸作家小椋範彦(53)▽指揮者、オルガン・チェンバロ演奏家鈴木雅明(57)▽映画美術監督種田陽平(本名種田康幸)(51)▽尺八演奏家三橋貴風(本名三橋保源)(61)▽演出家、劇作家松本雄吉(65)▽現代美術家森村泰昌(60)〈半導体電子工学研究〉東北大教授小柳光正(64)〈情報システム・ロボット学研究〉東大教授石川正俊(57)〈天文学研究〉国立天文台教授家正則(62)〈日本近世文学研究〉成蹊大教授増斐高(65)〈物理系薬学研究〉九大名誉教授内海英雄(64)〈細胞生物学研究〉東工大教授岸本健雄(64)〈日本政治外交史研究〉東大教授北岡伸一(63)〈神経科学研究〉東大教授